

令和〇〇年度 避難訓練・消火訓練年間計画 (例)

〇〇事業所

年間目標	～災害等の発生に備え、子どもが自分で安全に行動できる能力を積極的に養う～ ○災害の恐ろしさについて、各年齢に応じた安全教育を行い、速やかに避難することの必要性を知らせる。 ○計画的・継続的に避難訓練を行うことにより、基本的能力(安全機敏な避難能力)が身につくようにする。 ※全職員が防災組織を把握し、緊急の場合に的確な対応ができるように日頃から防災の知識を深め、実際の訓練で体得する。				
月	実施	災害想定内容	ねらい	指導内容・留意点	避難場所
4	10時	火災 (調乳室より出火) ◆消火訓練	◎避難訓練の意味を知る ◎初期消火の重要性を知る (初期消火、自衛消防活動がうまくいくかどうかのキーポイント)	・火事の恐ろしさについて不安にならない程度に伝え、避難することの必要性を知らせる ・非常滑り台、非常階段の安全な使い方を各クラスで確認する ・職員の役割を確認する(災害発生時・避難誘導時) ※自衛消防隊員の役割分担を確実にを行う ※自衛消防隊員が行う初期の指示、行動が避難誘導活動全体の成否を決める ◎火災による被害の軽減は、早期発見・119通報・初期消火・避難誘導	園庭 ※人数の把握
5	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練 不審者の侵入	◎指示を聞いて避難する ◎初期消火活動を行う ◎不審者の侵入などの緊急時に、放送を聞いて速やかに避難する	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく(お・は・し・も=押さない、走らない、喋らない、戻らない) ■発見時、初期消火可能な場合、消火器・水バケツなどを使用して消火活動を行う(天井に燃え移ったら、初期消火は中止、避難誘導へ) ※職員間・関係機関への連絡方法の確認(放送時の合い言葉やサインなどを決めておくなど、事前に職員間での確認が必要)	玄関、事務室前 園庭
6	10時	水害 (保育所周辺の冠水) ◆消火訓練 ◆消防署立ち会いの総合訓練(火災を想定) 通報訓練(119番)・消火訓練(消火器)・避難誘導訓練を総合的に行う ※事前に消防署と日程等の確認をとる	◎多人数で集合する時も慌てずに避難する ○漏電による火災 ○初期消火活動を行う ■印参照	・放送をよく聞き、慌てずに行動する ・コンセントにプラグがきちんと密着して入っているかどうか確認を行うことが日々必要(ホコリなどが湿気を帯びて通電状態になり、発熱→出火→火災となることもある) ・火災発生時の措置、消防署への通報、館内放送、避難誘導、初期消火活動等、事業所職員が自衛消防隊の役割を確認して訓練を行う ・総合訓練後の消防署員との検討内容を今後の訓練や消防計画等に反映する	保育室 2F
7	10時	火災(煙) (給食室より出火) ◆消火訓練	◎非常ベルを聞いて保育士の指示で速やかに避難する ○初期消火活動を行う	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく ・煙の中での避難の方法を知る ・非常滑り台を使って安全に避難する (天ぷら油などからの出火想定) ■印参照	園庭 正門前
8	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練 不審者の侵入	◎保育士等の指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う ◎放送が不可能な場合を想定	・慌てず、保育士等の指示を聞き、保育士等についていく(押さない・走らない・喋らない・戻らない) (天ぷら油などからの出火想定) ■印参照 ※職員間・関係機関への連絡方法の確認(子どもの安全確保をどのように行うかを検討しておく)	保育室 玄関 事務室前 各保育室
9	10時	地震 (震源地：博多湾沖) ◆消火訓練	◎火災の時と避難方法が違うことを知り、指示に従う ○初期消火活動を行う ■印参照	・事前に地震の話をしていく ・各クラスで避難の方法、安全な避難場所を確認しておく ※避難口の確保(出入りを閉めない) ※靴(園児の靴をまとめて収納するケースなどを用意しておく) ・初期消火に当たる職員はまず安全確認を必ず行ってから、消火活動に移ること	各部屋 正門前
10	2時半 (午睡時)	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎突然の事態になっても慌てずに避難する ○初期消火活動を行う	・寝ていても着替えずに避難する ・年齢が低いクラスの避難に特に留意する ■印参照	園庭 正門前
11	10時	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・保育士等の指示をよく聞いて、日頃の訓練が活かせるようにする ・園外での交通事故等に注意する ・第2避難場所への避難経路の確認、所要時間の把握 ■印参照	園庭正門 第2避難場所への移動
12	予告なし	火事(爆発) (プロパン庫より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・保育士等の指示をよく聞く ・速やかに行動し、集まる ■印参照	2F集合 (階段)
1	予告なし	地震 (震源地：博多湾沖) ◆消火訓練	◎火災の時と避難方法が違うことを知り、指示に従う ○初期消火活動を行う ■印参照	・まず安全な場所で待機(机の下等)、合図で外に出る ・年齢が低いクラスは一カ所に集めて、避難する ※危険な場所を点検し、知らせる ※靴(9月と同様) ・初期消火に当たる職員はまず安全確認を必ず行ってから、消火活動に移ること	玄関 事務室前
2	10時	火災(煙) (0才児調乳室より出火) ◆消火訓練	◎放送をよく聞き、指示に従い、落ち着いて行動する ○初期消火活動を行う	・訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、避難できるようにする ・煙の中での避難の方法を身につける ■印参照	随時変更
3	予告なし	火災 (給食室より出火) ◆消火訓練	◎保育士等の誘導に従い、落ちついて避難する ○初期消火活動を行う	・訓練を活かし、どこにいても素早く子どもを把握し、避難できるようにする ■印参照	随時変更

